


12月27日 逍遙 

ワタシのような飼い猫と違って、餌場や縄張りを共有する野良猫達の間では、夜になると定期的に一箇所に集まり、(昼間に無駄な喧嘩をしなくても済むように)お互いの匂いや姿を確認し合う集会を開くようです。そして、その時は、猫同士の基本的なマナーとして、お互い一定の距離を保っていて、最近、人間達の社会でも頻繁に取り上げられるようになった「ソーシャルディスタンス」というルールは、猫社会ではもうとっくに常識。今夜も、「名山堀」のどこかで、年の瀬の野良猫集会が開かれているかも…

逍遙館長さんにとっても、ここ「名山堀」は、以前この近くにあった職場の帰りや忘年会等、先輩や同僚達とよくこの路地裏に繰り出し、お互い顔つき合わせてぼやきあつたりの、そんな忘れがたい思い出の集会場だったようで…

そこには、猫のワタシにはよく分からない「人と人との近接したつながり」への人間達のこだわりが…そして、それにも関わらず、そのこだわりを容易に許してくれない「ウイズ コロナ」の時代は、来年もまだ続く？ …

次回「すず 猫一族のこだわりを語る、のこころ」

すずと逍遙館長

それぞれの集会場、のこころ

